

ことだったが、行ったのか伺いたい。

(畠田管理G主幹) 実際に現地に行つて、入居者の方からお話を聞いている。冬期間に3回程度伺い、写真も撮っているが、昨冬は支障がなかったようだ。今後、冬に足を運び、状況を把握して検討したい。

(斎賀委員) 昨年の町民との意見交換会で、町民の方からインターネットのフリースポットの設置を検討していただきたいという意見があったが、現在の進捗状況を伺いたい。

(梶総務G主査) やり方としては、すぐく費用がかかるやり方と、比較的安価に済む方法がある。それぞれに長短あるため、現在検討中。

(斎賀委員) 繰越金がいっぱい出ている。町長は議員の時に、農業振興等にたくさんお金を使っていくのだから、基金に積んでいってはどうかと質問していた。町長になられて、どう考えているのか。

(野々村町長) 一生懸命経費を削減して、高額な繰越し

が出来たということ、基金に積ませていただき、皆さんのご意見をいただきながらメリハリを付けて、地域の経済を保っていききたい。

平成26年度幌延町 特別会計決算審査

◆幌延町立診療所特別会計 (古原委員) 医師確保について、どのように町長は考えているのか。

(野々村町長) 大変大切なことだと思っている。今の所長については、ここまで一生懸命してくれる先生はいないと、大変感謝している。しかしながら、すぐにどうこうという話ではないが、私自身も次のステップとして、どういう形でパイプをとれるかということに努力をしている。

◆幌延町国民健康保険特別会計

(鷺見委員) 毎年のように最高限度額を上げてきた。今の段階でいくと、一般会計からの繰入が増えていくことになるかと思うが、国保



会計の在り方について、どういう方向で進めて行くかとしているのか。

(野々村町長) 平成30年に道一括として国保が運営されると聞いている。不足分については、今まで同様、法定外で埋めて行く。

(鷺見委員) 一般会計からの繰入を、どの辺にボーダーラインをおいて考えているのか。

(藤田町民課長) 3年後には北海道のほうに移っていく。全道、宗谷管内の平均的な税率を見ながら税率を定め、北海道に移った時に大幅に

上がらないように、慎重に見極めながら考えて行きたい。

(斎賀委員) 平成30年に向けて、滞納繰越分の処理をどう進めて行くのか。

(飯田会計課長) 現在の滞納分は、町のほうで今後も解消をしていく。

◆幌延町後期高齢者医療特別会計

(鷺見委員) 還付金の内訳は。
(岡田生活環境G主幹) 過去の還付金を計算し直したところ、還付加算金が発生したことが判明したため、その分を支出した。

(鷺見委員) 後期高齢者の負担金が、老健の時からみるとかなり多いような感じがするがどうか。

(藤田町民課長) 基本的に、かかる医療費が増えているというのが実態かと思う。

◆幌延町簡易水道事業特別会計

(無量谷委員) 水道使用料の滞納件数は。

(畠田管理G主幹) 34件。
(古原委員) 雪印のほうに2

つある井戸の内、1つが潰れて奥に移したが、将来的に安定が見込めるのか。
(榎村施設G主幹) 1時間当たり36トンで、かなりの量を保っている。現在のところは間に合うと思う。
(古原委員) 町の水道を1本化するの、いつ頃になるのか。

(桜井経済課長) 今、問寒別で補助事業をやっており、完了が平成30、31年を予定している。上幌延・開進についても同じく営農用水事業を行っている。それらの事業が終わり次第、幌延地区の簡水に1本化して行くたい。

